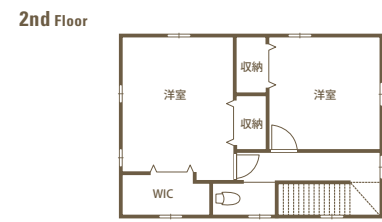




白と濃いブラウンを基調にしたことで、洗練されたアンティーク感を醸し出しているLDK。部屋全体を見渡せる対面型キッチンには、いつでも家族の顔が確認できる安心感があります。



**Housing Data**  
 家族構成 | 夫婦+子ども1人  
 竣工 | 2018年5月  
 構造 | 2×4工法  
 延床面積 | 91.09㎡ (27.55坪)  
 1F 54.65㎡ (16.53坪)  
 2F 36.44㎡ (11.02坪)

【設計・施工】  
 デザインリゾート(株)  
 この家を建てた企業の情報は P.000~

3.赤いポストがアクセントになった玄関アプローチ。 4.個性の強いタイルに負けないデザインのものを選び、海外から取り寄せたブロンズ調の蛇口。タイルとの相性もよく、キッチン全体が引き締まって見えます。 5.最初は机と棚を木にするかアイアンにするかで悩んだそう。デザインリゾートからもたくさん提案を受け、最終的に予算のことも考慮して木を選びました。 6.シンプルながらもセンスが光る、ホワイトタイルの洗面台。 7.緑のなかに佇む山小屋のような外観。アンティーク感のある木を貼ることで、いっそう雰囲気が増しました。

娘さんの誕生を機にマイホームを建てたMさん。高気密・高断熱、長期優良住宅が標準仕様、そのうえでデザインにこだわる姿勢に魅力を感じ、デザインリゾートをパートナーに選びました。以前住んでいたアパートは、パーソナルスペースが確保できないのが悩みでした。そこで新居では、夫婦それぞれがとことんこだわったスペースを作ること。奥さまがこだわったのはキッチン。「色で遊びたいけれど、落ち着いた空間にしたい」という希望を叶えるため、めずらしいマットな質感のクラッシュタイルを採用。抗菌目地加工でカビが生えにくく、手入れも簡単です。一方、ご主人がこだわったのは書斎。木を基調としたアンティーク調のおしゃれなスペースに、大好きな漫画が並びます。「ソファでうとうとするのも気持ちいいし、何よりひとりの時間を確保できたのがうれしい」と、笑顔で話してくれました。

愛犬のルタくんも交えて、リビングで過ごす時間が何よりも愛おしいと話す奥さま。娘のいち果ちゃんもルタくんが喧嘩する微笑ましいシーンに遭遇することもあるそうです。それぞれが落ち着けるスペースを確保したこの家で、家族4人の新しい生活は、始まったばかりです。

1.夫婦ふたりの好みはアンティーク調。それを受けてデザインリゾートは、ダメージ加工した木を随所に取り入れました。2.一家の大切な家族、ルタくんのケージ置き場の上には、ペットグッズが収納できるスペースを完備。

ライフスタイル & 趣味の家  
 高松市 M邸  
 My home in KAGAWA

## アンティーク調のおしゃれなデザインと 家族の“癒やし”を両立させた家